



アスペンS スプレー ラッカー マーキング用



標準塗り面積(1回塗り)
1.1~1.9m²

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

使用方法: 注意書きをよく
読んでから使用して下さい。

用途

屋内外の
鉄部・木部・
コンクリート

乾燥時間

夏期/10~20分
冬期/20~40分

乾きが速く、日光や雨に強い

300ml



商品名 アスペンSスプレー マーキング用
品名 ラッカー
成分 ニトロセルロース、合成樹脂(アクリル/白はアルキド)、
顔料、有機溶剤

使用方法

- 塗る面のゴミ、油分、さび、カビ、ワックス等をとります。
- 塗料がついて困る周囲は、あらかじめマスキングテープ等でおおいます。
- 使用するときは、容器を充分に振り(かくはん球の音が聞こえてから30秒間)、よく混ぜます。使用中もときどき振り動かして中身をよく混ぜます。
- 塗料を吹きつけるとき、塗る面と噴出口との間は5~15cmの間隔をとります。
- 目立たない部分で試し塗りをして色・噴射の状態・乾燥性・下地への影響・密着性などをよく調べて異常がないことを確かめてから塗ります。
- 一度に厚塗りをしないで、塗る面と平行に移動しながら塗ります。
- 使用後は、噴出口がつまらないよう容器を逆さにして2秒くらい空吹きし、噴出口をよく拭いてからキャップをします。

用具の手入れ方法

ラッカーアセチルエーテル液で洗って下さい。



- 引火性あり ●吸入すると有害
- 皮膚刺激
- 強烈な眼刺激
- 生殖能または胎児への悪影響のおそれ
- 器具の障害
- 呼吸器への刺激のおそれ
- 眠気やめまいのおそれ
- 水生生物に毒性

- 救急処置
- 目に入った場合には、直ちに大量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - 皮膚に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。
 - 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

白: 第1石油系150ml/危険等級II/火災警戒/合成樹脂エナメル塗料(L-032)
その他: 第2石油系150ml/危険等級II/火災警戒/合成樹脂エナメル塗料(L-024)

廃棄する際のガス抜きキャップの使い方

注意事項

- 必ず中身を使いつけてから行って下さい。
- 火気のない屋外で行って下さい。
- 塗料が飛び散っても差し支えないところで行って下さい。セロハンテープで浮かない
- ④容器が倒れないよう平らな場所で行って下さい。

取り扱い上の注意

- 表示の用途以外には使用しないで下さい。
- 体調の悪いとき、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
- 取扱い中は必要に応じてマスクや保護メガネ、手袋(ボリ手袋など塗料が浸透しないもの)を使用して下さい。炎症を起こすことがありますので、皮膚に触れないようして下さい。また、吸い込んだり、目に入らないように注意して下さい。
- 天気のよい湿度の低い日に塗って下さい。湿度が高いときに塗装すると、ツヤが出なかつたり、塗膜が薄くもることがあります。
- 有機溶剤が含まれているので、塗装中乾燥中とともに換気をよくして下さい。
- 塗料を吹きつけるときは、人や物にかからないよう注意して下さい。
- 容器を逆さにした状態では吹き付けできません。
- 表示してある色は、実際の色と多少異なることがあります。⑦塗り面積: 乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件の違いにより多少異なります。⑧やわらかえず中身の塗料を捨てるときは、火気のない屋外で、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
- 容器を捨てる際には、容器下部の表示に従って中のガスと塗料を充分に抜き、他のゴミとはっきり区別して捨てて下さい。
- 容器を落とさせると中身が吹き出しがありますので、取扱いに注意して下さい。

保管上の注意

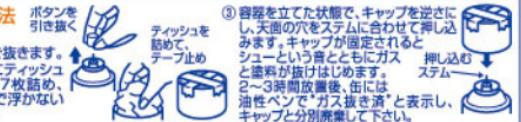
- 幼児の手の届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないよう注意して下さい。
- 中身が漏れたり破裂する危険がありますので、湿った場所などサビやすいところや、直射日光のあるところ・自動車内・暖房器具の周辺などの温度が高くなるところには置かないで下さい。

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- 炎や火気の近くで使用しないこと。
- 火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- 高温になると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。
- 火の中に入れないこと。
- 使い切って捨てる。

高圧ガス:DME



ボタンを
引き抜く
押しボタンを
引き抜きます。
キャップの内側にティッシュ
ペーパーを6~7枚詰め、
セロハンテープで浮かない
ように止めます。

③容器を立てた状態で、キャップを逆さまにし、大面積のステムに合わせて押し込みます。キャップが固定されるとシューという音とともにガス
吐出液が抜けはじめます。

押し込む
2~3時間放置後、缶には
油性ペンで「ガス抜き済」と表示し、
キャップと分別廃棄して下さい。

株式会社 **アサヒペン**

大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp

お客様相談室 ☎ 06-6934-0300

キャップ: ブラスチック(PP)
フルム: ブラスチック(PP)
ボタン: ブラスチック(PE)
容器: スチール

日本製
01-1605